

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	52	市有財産管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	99		款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	05	財産管理費
担当部課名	伊賀支所総務振興課			細目	101
作成者氏名	中島義文	連絡先	45-9111	細々目	01
					市有財産管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市有地の管理	隣接住宅への枯れ木等倒木による被害の防止と、環境美化に努めることにより、快適な生活環境のなかで生活ができる。
本年度事業内容	市有地の樹木伐採及び草刈業務の委託 境界立会い業務	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	235	424	510
委託料	235	384	500
その他		40	10
合計(A+B)	7,435	7,624	7,710
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	7,435	7,624	7,710
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
樹木伐採	時間	77	230	385			
草刈り	m ²	1,679	1,679	1,679			
市有財産台帳整備	%	0	30	70			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
樹木の伐採と除草処理率 (処理件数/住民の要望件数)	予算を考慮し住民より要望のあった伐採、除草を緊急性の高いものから随時処理、その処理率を指標としました。	%	80 目標 ()	90	100
市有財産管理台帳の整備	名寄帳兼固定資産課税台帳を基に土地の所在及び、行政財産、普通財産の確認。台帳整備の処理率。	%	0 目標 ()	30	70

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

近年、住宅団地等の周辺の山林の樹木が大きく成長し、居住住民より家屋等への接触、敷地内への落葉の苦情が度々寄せられています。緊急度の高いものから、対処していますが、管理に必要な市有地が多いため、自治会等からの伐採、除草の要望にこたえきれない現状です。予算の確保に努め、計画的に対応していきたいと考えています。合併前の市(町)有財産の台帳の整備が不十分で、早急に計画的に整備していきます。

評価	必要性	4	市が所有する土地の管理については、生活環境面からも適切に維持管理が必要であります。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	1		
	効率性	3		
				B